

平成17年度第4回国立大学法人宮崎大学経営協議会議事要旨

日 時：平成18年1月23日（月） 14:00～15:25

場 所：宮崎大学大会議室（事務局棟4階）

出席者 本 学：住吉学長、名和理事、碓理事、江藤理事、大谷理事

学外委員：笹山委員、佐藤委員、秦委員、山崎委員

オブザーバー：岩切監事、木下監事、水光副学長、谷本副学長

列席者 北村経営統括監、川畑企画調整部長、山根財務部長、梶川施設環境部長、
橋口学務部長、金城学術研究協力部長、朝役員秘書室長、羽室企画調整課長、
西山人事課長、大園評価課長、兼行監査課長、田島財務課長、外

前回議事要旨の確認

学長から、前回議事要旨（案）【資料1】により確認があり、原案どおり承認された。

議事

1. 平成18年度予算編成方針（案）について

財務部長から、平成18年度予算編成方針（案）について【資料2】により、中長期的視点による戦略的な予算配分を一部実施すること、教育研究基盤経費の配分についても、平成18年度からは効率化による減額対象とすることで、前年度予算編成方針から変更になった旨説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

また、学長から、今後、経営協議会委員の意見を大学運営に活かしていきたいため、委員からの忌憚のないご指摘、ご意見をいただきたいとのことであった。

2. 宮崎大学の給与構造等の見直し（案）について

企画調整部長から、本学の給与構造等の見直しの概略について、続いて財務部長から、人件費シュミレーションの結果について【別紙3】により説明があった後、人事課長から給与構造等の見直しの詳細な内容について補足説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

また、佐藤委員から、「業績評価システムの構築」について質問があり、水光副学長から、現在、本学では教員個人評価システムを構築中であり、次回本会議において基本構想を提案できると考えている。また、その評価結果が反映される給与システムの構築を図る旨説明があった。

3. 中期計画の変更について

水光副学長から、中期計画の変更について【資料4】により説明があり、審議の結果、承認された。

報告事項

1. 宮崎大学における講座及び学科目に関する規程の一部改正（案）について

企画調整部長から、【資料5】により、平成18年度の医学部医学科の改組に伴い、「宮崎大学における講座及び学科目に関する規程」の一部改正がある旨、報告があった。

2. 平成18年度政府予算（案）内示について

財務部長から、平成18年度予算予定額ベースの国立大学法人全体の収支構造、本学の収支構造及び運営費交付金対象支出予定額について、続いて施設環境部長から、病院再整備等の施設整備費補助金等実施予定事業について、【資料6】により説明があった。

秦委員から、今後、診療報酬の引き下げに伴い、附属病院収入に影響があり、大学の財務状況が厳しくなることが予想されることから、人件費の削減等何らかの対策を考えていくことが必要になるのではないかと発言があった。

また、山崎委員から、アスベスト対策事業について質問があり、施設環境部長から、改善費用は予算内で収める努力する旨、説明があった。

3．役員会等議事要旨の公開について

企画調整部長から、大学の意志決定プロセスの透明性と情報公開を確保するため、役員会、経営協議会及び教育研究評議会の議事要旨を学外へ公開する旨、【資料7】により報告があった。

4．宮崎大学特許出願状況について

学術研究協力部長から、今年度の本学特許出願状況について、【資料8】により報告があった。

5．その他

宮崎大学将来構想（最終答申）について

学長から、「宮崎大学将来構想（最終答申）」が将来構想特別委員会から1月16日に答申された旨報告があり、この答申内容について各委員にも目を通してもらい、意見をいただきたいとのことであった。

また、先に開催された役員戦略会議でも各役員に意見をもらい、具体的な進め方を検討していく方向で考えている旨、報告があった。

次回経営協議会の開催について

次回の経営協議会については、今後の議題等を整理し、日程調整の上、3月中に開催することとした。